



# 台風・大雨・洪水を学ぼう!

## ● 台風の基礎知識

台風とは、熱帯地方の海上にできる低気圧のうち、中心付近の最大風速が17m/s以上のもをいいます。台風が近づくと、気象台から台風の強さと大きさ、現在位置、予想進路、中心付近の風速等が発表されますので、情報をよく聞き、風水害に備えましょう。






## ● 台風の強さおよび大きさの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な強さ	54m/s以上






## ● 大きさの階級分け

階級	半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

## ● 1時間雨量の目安

	<b>10～20mm</b> 【やや強い雨】 ゲージや降りで地面一面に水溜まりができる。		<b>20～30mm</b> 【強い雨】 どしゃ降りや側溝や下水道が溢れ、小さな川の氾濫や、小規模な崖崩れが始まる。		<b>30～50mm</b> 【激しい雨】 バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになる。		<b>50～80mm</b> 【非常に激しい雨】 滝のように降り、都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。		<b>80mm以上</b> 【猛烈な雨】 息苦しくなるようしな圧迫感があり、大規模な災害の発生が予想される。
---	--	---	--	---	--	---	---	---	--

## ● 風と被害の目安

	<b>風速10～15m/s</b> 【やや強い風】 取り付けの悪い看板やトタギが飛び始める。		<b>風速15～20m/s</b> 【強い風】 ビニルハウスが壊れ始める。		<b>風速20～25m/s</b> 【非常に強い風】 鋼製シャッターが壊れ始める。風で飛ばされたもので窓ガラスが割れる。		<b>風速25～30m/s</b> 【激しい風】 プロック塀が壊れ、取り付けの悪い屋外装材がはがれ、跳び始める。		<b>風速30m/s以上</b> 【猛烈な風】 屋根が飛ばされ、木造住宅の全壊が始まる。
--	--	--	---	--	--	--	--	--	--

## ● 大雨・洪水に係る注意報・警報の基準

<b>大雨注意報の基準</b> 大雨によって災害が起るおそれがあるとき、予想される場合に発表されます。	<b>大雨警報の基準</b> 大雨によって甚大な被害が起るおそれがあるとき、予想される場合に発表されます。
<b>洪水注意報の基準</b> （融雪期には雨量と融雪量(相当水量)との合計）	<b>洪水警報の基準</b> （融雪期には雨量と融雪量(相当水量)との合計）
<b>時間</b> 1時間	<b>時間</b> 1時間
<b>雨量</b> 80mm以上	<b>雨量</b> 50mm以上
<b>時間</b> 24時間	<b>時間</b> 24時間
<b>雨量</b> 90mm以上	<b>雨量</b> 70mm以上
<b>時間</b> 3時間	<b>時間</b> 3時間
<b>雨量</b> 50mm以上	<b>雨量</b> 30mm以上
<b>時間</b> 24時間	<b>時間</b> 24時間
<b>雨量</b> 80mm以上	<b>雨量</b> 80mm以上

※札幌圏気象台の石狩中部(札幌市が該当)の基準による

# 台風・大雨・洪水を学ぼう(1/2)

台風とは、熱帯地方の海上にできる低気圧のうち、中心付近の最大風速が17m/s以上のもをいいます。台風が近づくと、気象台から発表される台風の強さと大きさ、現在位置、予想進路、中心付近の風速などの情報をよく聞き、風水害に備えてください。

台風の強さと大きさの階級分け

## 【強さの階級分け】

階級	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な強さ	54m/s以上

## 【大きさの階級分け】

階級	半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

## ● 1時間雨量の目安

<b>10～20mm</b> 【やや強い雨】 ゲージや降りで地面一面に水溜まりができる。	<b>20～30mm</b> 【強い雨】 どしゃ降りや側溝や下水道が溢れ、小さな川の氾濫や、小規模な崖崩れが始まる。	<b>30～50mm</b> 【激しい雨】 バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになる。	<b>50～80mm</b> 【非常に激しい雨】 滝のように降り、都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。	<b>80mm以上</b> 【猛烈な雨】 息苦しくなるようしな圧迫感があり、大規模な災害の発生が予想される。
--	--	--	---	--

風と被害の目安(風速は10分間の平均風速です。最大瞬間風速は平均風速の約1.5～3倍以上になることがあります。)

<b>風速10～15m/s</b> 【やや強い風】 取り付けの悪い看板やトタギが飛び始める。	<b>風速15～20m/s</b> 【強い風】 ビニルハウスが壊れ始める。	<b>風速20～25m/s</b> 【非常に強い風】 鋼製シャッターが壊れ始める。風で飛ばされたもので窓ガラスが割れる。	<b>風速25～30m/s</b> 【激しい風】 プロック塀が壊れ、取り付けの悪い屋外装材がはがれ、跳び始める。	<b>風速30m/s以上</b> 【猛烈な風】 屋根が飛ばされ、木造住宅の全壊が始まる。
--	---	--	--	--

## ● 大雨・洪水に係る注意報・警報の基準(石狩中部)

### 【大雨注意報の基準】

<b>時間</b> 1時間	<b>時間</b> 3時間	<b>時間</b> 24時間
<b>雨量</b> 30mm以上	<b>雨量</b> 50mm以上	<b>雨量</b> 80mm以上

### 【大雨警報の基準】

<b>時間</b> 1時間	<b>時間</b> 3時間	<b>時間</b> 24時間
<b>雨量</b> 50mm以上	<b>雨量</b> 70mm以上	<b>雨量</b> 120mm以上

### 【洪水注意報の基準】

(融雪期には雨量と融雪量(相当水量)との合計)

<b>時間</b> 24時間	<b>時間</b> 24時間
<b>雨量</b> 80mm以上	<b>雨量</b> 70mm以上

### 【洪水警報の基準】

(融雪期には雨量と融雪量(相当水量)との合計)

<b>時間</b> 3時間	<b>時間</b> 24時間
<b>雨量</b> 70mm以上	<b>雨量</b> 120mm以上

(札幌圏気象台の石狩中部(札幌市が該当)の基準による)

(札幌圏気象台の石狩中部(札幌市が該当)の基準による)